

平成29年度 住宅地盤主任技士（設計施工部門） 正解および解説

問題	正解	解 説
1	3	三日月湖
2	2	均等係数が大きいと、粒径加積曲線は緩やかになる。
3	1	F_L 値が1.0以下
4	2	(B) 地点は砂丘の後背地で海岸低地の盛土地
5	4	1測点のみ特異点があった場合の対応
6	3	住品協推奨式 $q_{sa} = 30 \overline{W_{sw}} + 0.6 \overline{N_{sw}}$
7	1	軟岩類は、吸水膨張、乾燥湿潤などの影響で強度低下が起きることがある。
8	2	受働土圧 > 静止土圧 > 主働土圧
9	4	基礎底面の摩擦抵抗力
10	4	擁壁の安全性が確保できれば、計画できることもある。
11	3	溶出量の低減が期待できるが基準値に収まるとは限らない。
12	3	3時間以内を目安。
13	1	採取頻度は改良土量で定めている。
14	3	N 値3以上から層厚で2m以上。
15	2	有機質土層とその上位の層も考慮しない。
16	4	$4 \times 30 \times (1/0.5 + 1/1) \times 2 = 720$ 回/m
17	4	設計対象層は最も強度が小さくなることが予想される土層。
18	3	STK400 は基準強度（降伏点） 235N/mm^2 以上、引張強さ 400N/mm^2 以上
19	1	溶接電流・電圧が高すぎると溶接不良の原因となる。
20	1	管理回転数に達した深度から $1D$ ($1D_n$) 以上回転圧入する。
21	2	ホヅ継手のほうが低減は大きい。
22	3	相互に情報を共有し、適切に提言し目的に合った施工を行う。
23	1	1t未満のクレーンは特別教育が必要。
計 算 問 題		H_1 1.75m H_2 3.00m 判定は 影響が大
記 述 問 題		適用に注意すべき事項 技術基準書 P66, 67 参照